

フィールド演習（後期）の授業評価

所属講座：数学教育 氏名：藤本義明

1. 授業の概要

今回のフィールド演習は、はじめに、2回生の教育実習の省察授業と重なったため、授業時間の確保が難しかった。そのため、学生にテーマを決めさせる時間がとれなかったので、こちらから「数学的知識が最近の技術で利用されていることを理解させる」というテーマと参考となる素材を提供した。学生には、この素材をもとに肉付けをさせながら、授業の開発を行わせた。

2. 評価方法

評価の方法としては、以下の質問項目に文章形式で回答させた。

1. 開発した授業のテーマについての感想
2. 今回のテーマは教員からの提示になったが、学生からの提示に向けての提案
3. 指導案作り中の自身の参加度、理解度
4. 指導案作りについての感想
5. 授業実践についての感想
6. フィールド演習の後半（数学での演習）全体の感想・意見
7. 研究成果の発表（会）についての感想

3. 結果

受講者は1人のみなので、評価結果を数量的にまとめることはできない。したがって、それぞれの質問項目に対する学生の回答をそのまま記すことにする。

1：開発したテーマに関してはすごくいいものだったと思います。一次関数として授業では取り上げてましたが、平面図形としても考えることができるし、離散的な数の扱いとしても扱うことができ、生徒にとってすごく難しい内容だと思いますが、いい題材で新しい授業実践の取組となったと思います。

2：もう少し、私自身(学生側)が参考文献などを調査する時間が取ればいいと思います。さらに今回は、私1人での取組となったので複数の学生がいれば、ディスカッションなどができ、学生側からもテーマがでてくると考えられます。

3：基本的に1人のため私自身でしなければならなかったもので、頑張ることができたと考えています。

4：作製した指導案を先生方に見ていただく場面で先生から頂く意見に大きく左右されていたと思います。もう少し自分なりの授業の核をはやく決めることができればもう少しうまくやれたと思っています。

5：なかなか指導案通りの授業とはいかず、もう少し生徒側に立って題材や発問を見つめる必要があると感じました。また板書に張る掲示物の作成などに思いのほか時間を取られてしまい苦労しました。

6：とても大変な講義でしたが、将来自分は教師になりたいとおもっているのので、そのためのいい成長する機会になったと思っています。

7：各分野での取組を見ることができて、よかったです。また発表会での他の分野の発表を見て自分のプレゼンテーション能力をもう少し向上させるための参考にしたいと思います。自分の発表の後に、他の分野の先生から、いい発表で面白かったという意見をいただくことができてよかったです。1：2：

4. 分析とまとめ

学生にテーマを見つけさせることが次回の課題である。